

平成27年度寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業の報告について

	協働事業名	提案団体名	事業協力課	事業概要	町の役割
事業①	目久尻川花いっぱい運動	さむかわ川・花協議会	都市計画課	管理用通路と堤防との境に花を植えた。目久尻川全域の可能な場所に花を植えて維持管理し、町民や来訪者などが川や自然に親しむことができる憩いの場とした。多くの町民を巻き込んだ花の維持管理を町内全域の河川空間に広げていくことを通して、協働意識の向上に繋げて行った。	河川管理者との協議、草刈り等美化活動のゴミの処理等
事業②	青色回転灯装着車両による防犯安全パトロール事業	小谷地域防犯安全パトロール隊	協働文化推進課	犯罪や事故等の未然防止、防犯意識、交通安全意識の向上を図るため、青色回転灯を装着した車両でパトロールを実施した。	警察等関係機関との調整等
事業③	小出川右岸の環境美化・彼岸花植栽活動	おおぞう彼岸花の会	環境課 都市計画課	小出川右岸の環境美化活動を実施すると共に彼岸花を植栽し、保護育成を行い、通路に保護とPRを兼ねた看板設置を行った。草刈り機を団体所有のものとして整備し、小出川の環境美化を推進し、地域の宝となるような環境づくり及び地域の活性化を目指した。	ゴミの処理支援、活動のPR、不法投棄防止看板の設置、河川管理者との調整、草刈り機の購入補助等
事業④	町の樹木再生による水と緑の自然溢れるさむかわ創生	住みよい町・さむかわにする会	道路課 都市計画課 寒川駅周辺整備事務所 教育総務課	土壌微生物の有効活用、適切な維持管理手法の実施により、町が管理する場所の樹木再生、樹勢回復を図り、生態系の多様化とともに町民憩いの場をリニューアルした。	残材処理や資材運搬、合同実施による樹木管理のノウハウ取得等

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業評価結果報告書

協働事業名	①目久尻川花いっぱい運動
提案団体名	さむかわ川・花協議会
事業協力課	都市計画課
事業期間	平成27年8月12日から平成28年3月31日まで
事業実施内容及びその成果	茶ヶ谷橋付近に花壇を整備し、花を植栽した。雑草が生えて、近づけなかったが、きれいになり、付近を散歩する人の憩いの場となった。
事業費 (補助金額)	179,863円 (179,000円)

◆事業評価シート

準備段階	<p>1. 協働が開始された段階は <input checked="" type="checkbox"/>準備段階 <input type="checkbox"/>実施段階 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>2. 協働の呼びかけはどちらからか <input type="checkbox"/>団体から <input type="checkbox"/>町 <input checked="" type="checkbox"/>その他</p> <p>3. 協働で行うことの意義は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 意義（住民が主体となって植栽や管理を行った。）</p> <p>4. 事業の目的は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目的（目久尻川に花を植え、憩いと潤いの場をつくった。）</p> <p>5. 事業目標（目標に対して何がどのようになるか）は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目標（憩いと潤いの場が出来、人の往来が増え、町の顔となる場ができた。）</p> <p>6. 町（事業協力課）との相互理解は十分だったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（場所の選定や利用許可など町の協力により可能であった。）</p>
------	--

◆事業評価シート	
実施段階	<p>7. 事業実施上の役割分担は適切だったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（準備に町の協力を得た部分もあるが、地区住民が自ら花を植えることが出来た。）</p> <p>8. 進捗状況や情報は共有できたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（場所の選定など町と話し合いながら進めた。）</p> <p>9. 実施のプロセスで記録は残せたか <input type="checkbox"/>はい <input checked="" type="checkbox"/>いいえ 理由（電話も含め、随時話し合いを行ったので議事録等は作れなかった。）</p> <p>10. 団体と町の互いの特性を活かすことができたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（河川管理者との協議は町、実施は地区住民で行った。）</p>
終了後の段階	<p>11. 目標・目的は達成できたか <input type="checkbox"/>はい <input checked="" type="checkbox"/>いいえ 理由（植栽のスペースが当初の想定より減った。）</p> <p>12. 今後の課題や改善策を話し合ったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（植栽スペースの拡大の課題や維持管理の役割分担など。）</p> <p>13. 事業全体を見て、事業に対する満足度は 5 4 3 2 1 【高い：5 低い：1】 理由（想定より広い範囲で行うことが出来なかった。）</p> <p>14. その他気づいた点など（自由記入）</p>

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業評価結果報告書

協働事業名	②青色回転灯装着車両による防犯安全パトロール事業
提案団体名	小谷地域防犯安全パトロール隊
事業協力課	協働文化推進課
事業期間	平成27年7月24日から平成28年3月31日まで
事業実施内容及びその成果	毎月第2・4土曜日午後7時から8時まで。 小谷地域全域に青色回転灯装着車両を使い、巡回パトロールを実施。 3月末日現在で事故・事件の報告がなく、成果があったと考える。
事業費 (補助金額)	161,496円 (160,000円)

◆事業評価シート

準備段階	<ol style="list-style-type: none"> 1. 協働が開始された段階は <input checked="" type="checkbox"/>準備段階 <input type="checkbox"/>実施段階 <input type="checkbox"/>その他 2. 協働の呼びかけはどちらからか <input checked="" type="checkbox"/>団体から <input type="checkbox"/>町 <input type="checkbox"/>その他 3. 協働で行うことの意義は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 意義（警察との手続きや調整を行政の事業と共にを行う事により、簡素化） 4. 事業の目的は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目的（犯罪や事故、事件の未然防止および防犯・交通安全の意識向上） 5. 事業目標（目標に対して何がどのようになるか）は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目標（地域内の犯罪件数および交通事故件数の減少） 6. 町（事業協力課）との相互理解は十分だったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（地域でできることは地域で行い、地域で行いにくい専門的な手続き等（警察との調整・パトロールをするまでの手続き等）は行政が、協力して行うとした協働関係）
------	---

◆事業評価シート

<p>実施段階</p>	<p>7. 事業実施上の役割分担は適切だったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（協働の考えのもと、スムーズに事業展開できた）</p> <p>8. 進捗状況や情報は共有できたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（手続きの進捗状況の確認について情報共有を行い、活動状況についても連絡を取り合っていた）</p> <p>9. 実施のプロセスで記録は残せたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（問題は生じなかったため）</p> <p>10. 団体と町の互いの特性を活かすことができたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（町だけでは手薄になっている部分を協働の観点から、団体が補完してくれた）</p>
<p>終了後の段階</p>	<p>11. 目標・目的は達成できたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（地域における防犯・交通安全に対する意識向上が図れたため）</p> <p>12. 今後の課題や改善策を話し合ったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（団体が実施回数を増やしたいため）</p> <p>13. 事業全体を見て、事業に対する満足度は <input checked="" type="radio"/>5 <input type="radio"/>4 <input type="radio"/>3 <input type="radio"/>2 <input type="radio"/>1 【高い：5 低い：1】 理由（地域での防犯・交通安全の意識向上になっており、地域住民の安心・安全につながっていると判断するため）</p> <p>14. その他気づいた点など（自由記入）</p>

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業評価結果報告書

協働事業名	③小出川右岸の環境美化・彼岸花植栽活動
提案団体名	おおぞう彼岸花の会
事業協力課	環境課、都市計画課
事業期間	平成27年7月24日から平成28年3月31日まで
事業実施内容及びその成果	青少年広場東側草刈りや小出川護岸清掃活動等を通じて、地域住民の環境美化意識向上と交流による地域の活性化促進を図れた。
事業費 (補助金額)	171,313円 (167,000円)

◆事業評価シート

準備段階	<p>1. 協働が開始された段階は <input checked="" type="checkbox"/>準備段階 <input type="checkbox"/>実施段階 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>2. 協働の呼びかけはどちらからか <input checked="" type="checkbox"/>団体から <input type="checkbox"/>町 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>3. 協働で行うことの意義は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 意義（団体の自主的な活動を継続する土台作りと環境美化意識の向上。）</p> <p>4. 事業の目的は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目的（小出川流域の環境美化を図ることを目的とし、地域住民の交流により地域の活性化促進を図る。）</p> <p>5. 事業目標（目標に対して何がどのようになるか）は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目標（看板の設置や刈払機の購入等により、これまで以上の環境美化を図る。）</p> <p>6. 町（事業協力課）との相互理解は十分だったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（今後も調整し合い、団体の自主的な活動を継続する。）</p>
------	---

◆事業評価シート

<p>実施段階</p>	<p>7. 事業実施上の役割分担は適切だったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（必要に応じた支援により、順調に事業実施が行われた。）</p> <p>8. 進捗状況や情報は共有できたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（適切に情報の共有が出来た。）</p> <p>9. 実施のプロセスで記録は残せたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（問題なく事業が実施されたため。）</p> <p>10. 団体と町の互いの特性を活かすことができたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（互いに協働することで、団体の自主的な活動を促進できた。）</p>
<p>終了後の段階</p>	<p>11. 目標・目的は達成できたか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（目標・目的のとおり、事業実施が行われた。）</p> <p>12. 今後の課題や改善策を話し合ったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由（小出川護岸工事の実施により、彼岸花育成に支障が出ている。）</p> <p>13. 事業全体を見て、事業に対する満足度は <input checked="" type="radio"/>5 <input type="radio"/>4 <input type="radio"/>3 <input type="radio"/>2 <input type="radio"/>1 【高い：5 低い：1】 理由（小出川流域の環境美化及び彼岸花植栽活動の実施により、地域の活性化促進ができたため。）</p> <p>14. その他気づいた点など（自由記入）</p>

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業評価結果報告書

協働事業名	④町の樹木再生による水と緑の自然溢れるさむかわ創生
提案団体名	住みよい町・さむかわにする会
事業協力課	都市計画課、道路課、寒川駅周辺整備事務所、教育総務課
事業期間	平成27年7月24日から平成28年3月31日まで
事業実施内容及びその成果	①夏場の定期的な水やり ②樹勢回復目的で、樹勢回復パイプ敷設(100か所) ③土壌改良資材の投入 ④枯死樹木の撤去(6本)及び寒川町の樹木であるキンモクセイ植栽(6本)
事業費 (補助金額)	273,026円 (273,000円)

◆事業評価シート

準備段階	<p>1. 協働が開始された段階は <input type="checkbox"/>準備段階 <input checked="" type="checkbox"/>実施段階 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>2. 協働の呼びかけはどちらからか <input checked="" type="checkbox"/>団体から <input type="checkbox"/>町 <input type="checkbox"/>その他</p> <p>3. 協働で行うことの意義は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 意義(住民の持つ樹木管理ノウハウと町が多機能支援体制で総合的な補完体制が確認された。)</p> <p>4. 事業の目的は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目的(樹木再生・樹勢回復を図り、生態系の多様化と共に町民憩いの場をリニューアルする。)</p> <p>5. 事業目標(目標に対して何がどのようになるか)は明確であったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 目標(樹勢回復は多年度に渡り、少なくとも枯死させない事とした。チャボヒバ枯死株残渣処理及びキンモクセイ植栽は単年度で目標達成。)</p> <p>6. 町(事業協力課)との相互理解は十分だったか <input checked="" type="checkbox"/>はい <input type="checkbox"/>いいえ 理由(概ね良好な関係を築けていると考える。)</p>
------	---

◆事業評価シート

実施段階

7. 事業実施上の役割分担は適切だったか
はい いいえ
 理由（全て想定した通りに進める事ができた。）
8. 進捗状況や情報は共有できたか
はい いいえ
 理由（全て想定した通りに進める事ができたが、定期的に情報交換の場を増やすべきと感じた。）
9. 実施のプロセスで記録は残せたか
はい いいえ
 理由（特記事項なし。）
10. 団体と町の互いの特性を活かすことができたか
はい いいえ
 理由（概ね良好な関係を築けたと考えるが、樹木再生を図る傍らで、事業協力課以外の町職員による無謀な剪定作業が進められる等、指導の徹底を図らねば、と感じた。）

終了後の段階

11. 目標・目的は達成できたか
はい いいえ
 理由（全てが行動計画通りに進める事ができた。）
12. 今後の課題や改善策を話し合ったか
はい いいえ
 理由（樹木再生は、複数年次対応が不可欠であり、植栽した町の管理義務啓発と住民力を活かす相互補完こそ重要との共通認識を得た。）
13. 事業全体を見て、事業に対する満足度は
5 4 3 2 1 【高い：5 低い：1】
 理由（多岐に渡る事業であったが、所定の作業の全てを終える事ができた。）

14. その他気づいた点など（自由記入）
- ①決められた地域の水やりや除草作業は、障がい者施設の雇用増出が図れるのではないか。
 ②町が管理する樹木品種と数及び最新状況が把握されていない。
 ③植木屋の剪定作業が極端。複数年単位で剪定を考えなくては、樹木は育たない。
 ④樹木管理計画策定が不可欠。
 ⑤一部の落葉苦情住民からの要請で剪定作業をすると聞くが、新緑や夏の木漏れ日環境を享受(借景)している等の現実を自治会レベルで共有すべき。
 ⑥寒川駅周辺緑地にある複数樹木の枯死が見られる。シロモンパ病の疑いあり。要再調査。

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業(平成27年度実施事業)
実績報告に対する意見書

協働事業名	①目久尻川花いっぱい運動
提案団体名	さむかわ川・花協議会
事業協力課	都市計画課
事業費 (補助金額)	179,863円 (179,000円)

◆寒川町協働事業選考委員及び寒川町まちづくり推進会議委員意見

○提案団体に関する意見

【課題点】

- ・団体の責任者が出席されないのは問題だと思う。
- ・現在咲いている花が枯れた後、放置されないのか心配。
- ・団体の実態とその活動内容があまり見えない。
- ・花壇の維持管理は農業と同じで1年を通じた計画的な作業が必要。手を抜くことが出来ないのも、継続的に活動できるボランティアの確保・協力が前提と思う。
- ・発案はとても良いと思う。川の周辺は雑草が生えている所が目立つが散歩には良い場所と思う。困難な状況があり、植栽スペースが減ったということですが、今後、少しずつでも植栽スペースを広げることが出来るよう、地域の方と、もう一度計画を練り直して欲しい。

○町に関する意見

- ・事業採択時に次年度以降の維持管理についても提案団体が行うことを明記すべきでないだろうか。
- ・経費に対する使用用途等もっと明確にし、町は相談時に指導をして補助金を有効利用させないとせっかく立ち上がった協働事業も町民から理解を得られないし、事業存続にも係わってしまう。
- ・報告会でも意見が出たように他の3事業と異なり、当初の目的を果たしたにもかかわらず継続が難しかったのはとても残念に思います。今後の協働事業の在り方にも大きく係わると思うので、評価シートの終了後の段階には詳細な記載が必要と思う。
- ・協働事業として継続できる事業を採用してほしかった。

○協働事業に関する意見

- ・綺麗な花が咲いている地域は不法投棄や事件などが減ると思う。

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業(平成27年度実施事業)
実績報告に対する意見書

協働事業名	②青色回転灯装着車両による防犯安全パトロール事業
提案団体名	小谷地域防犯安全パトロール隊
事業協力課	協働文化推進課
事業費 (補助金額)	161,496円 (160,000円)

◆寒川町協働事業選考委員及び寒川町まちづくり推進会議委員意見

○提案団体に関する意見

【評価点】

- ・青色回転灯、蛍光ベスト等が装備出来た事により、地域の人々に今まで以上に認識され、地域の安全・安心に大きな効果があったと思う。
- ・これからも会員を増やし、出来る限り継続して欲しいと思う。

【課題点】

- ・継続して行く上で会員の高齢化対策が課題と感じる。
- ・実績としての事故報告「0」と同時に、地域の人々との交流や防犯事業等を並行して実施されると良いと思う。

○町に関する意見

- ・小谷地区以外でもパトロール隊が組織されているが、町として今後どのように推進させていくのか。
- ・任意保険等の加入条件を必須とし、保険料も事業費用対象にしたほうがよいのでは。

○協働事業に関する意見

- ・実績評価は茅ヶ崎警察から小谷地区の事件、事故の年別件数の報告で判る。
- ・若い世代の人たちにどう参加してもらうかを課題としている他の事業や団体もあると思う。その課題の解決への地域からの先駆的な取り組みが実践されることを期待したいと思う。

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業(平成27年度実施事業)
実績報告に対する意見書

協働事業名	③小出川右岸の環境美化・彼岸花植栽活動
提案団体名	おおぞう彼岸花の会
事業協力課	環境課、都市計画課
事業費 (補助金額)	171,313円 (167,000円)

◆寒川町協働事業選考委員及び寒川町まちづくり推進会議委員意見

○提案団体に関する意見

【評価点】

- ・小出川の護岸工事の為に、計画通り進んでいないのは残念だが、継続して環境美化・彼岸花植栽を続けて欲しいと思う。
- ・川岸は人の手や人の目が届かない所は荒れて害虫の発生や不法投棄を招く。地域住民の人々が環境整備の活動を通して交流を深める事も意義あることだと思う。

【課題点】

- ・小出川の改修工事が終了したときに、すべて彼岸花にするのか、エリア毎に花種を変えることなどビジョンを示して欲しい。
- ・多くの地域の人々が参加(彼岸花祭り)しているようですが、記録を明確に公表してほしい。また、草刈りに加えて川の利用整備を促す事業も合わせて実施してほしい。

○町に関する意見

- ・多くの町民が彼岸花と小出川を楽しめるように、現地までの「分かりやすい」道路案内図と駐車場と見学コース等の情報が欲しい。
- ・活動が地域の人達に少しずつ拡大してきており、刈払機の取扱いに対する住民への安全教育・管理方法も含め行政での対応が必要ではないか。
- ・彼岸花の植栽活動について、町内での広報PR活動がまだ不十分であると感じる。

○協働事業に関する意見

- ・近隣自治体との共同事業の模範的な事例だと思う。
- ・行政と団体の双方の役割が生かされていて、整備する場所の実情を踏まえた上で、先の目標に向けたビジョンも明確にされており協働事業として評価できるものと思う。

寒川町みんなの協働事業提案制度モデル事業(平成27年度実施事業)
実績報告に対する意見書

協働事業名	④町の樹木再生による水と緑の自然溢れるさむかわ創生
提案団体名	住みよい町・さむかわにする会
事業協力課	都市計画課、道路課、寒川駅周辺整備事務所、教育総務課
事業費 (補助金額)	273,026円 (273,000円)

◆寒川町協働事業選考委員及び寒川町まちづくり推進会議委員意見

○提案団体に関する意見

【評価点】
・詳細な作業実績を提供されたのは良いと思う。

【課題点】
・専門性のある事業なので、理解出来る管理者が必要となってくる。
・寒川小学校100年記念桜など、子供達にとって卒業後のいい思い出でとなっており、今後他の学校等への活動の場が増加していただければと思う。また、せっかくの学校内の活動であり、子供達も一緒に手伝える内容も取り込んでいただければ、生きた屋外授業の経験にもなるのでは。
・EM活性液が8月7日から毎週金曜日に計13回必ず使用されているのは、その内雨天中止が8回もあるのに、不自然。その費用10万円も根拠が明瞭か疑問。
・EMぼかし4万円も根拠が明瞭か疑問。

○町に関する意見

・こうした事業は、本来は町が行うものではないか。
・経費明細の支払いの区分について原材料費・消耗品費などの記載方法について解りづらい部分もあり相談時のアドバイスで具体的な指導をお願いしたい。
・団体が中心となって進める一つの課題に対し、町で関わる課が多い場合、「団体の活動を効果的に進めるため事業課を起点に、町全体でどのような連携が必要か」という視点は、町にとって重要であるにもかかわらず実はあまり得意ではない事ではないか。課題として出されている部分をぜひ前進させてほしいと思う。
・駅周辺の木々が生き生きとしていると町の印象も良くなる。良い取り組みだと思う。枯死した木の除去や害虫対策は住民の安全に欠かせない。多くの事業課が係わって協力されているので、今後は町民の方に呼びかけ、町が保有している木の状態の把握とその対策が出来たらよいと思う。
・町職員にも樹木の知識のある方を養成できたら良いと思う。

○協働事業に関する意見

・多くの町民との協力が見られ、大変よい事業であり、樹木の手入れのコストを考えれば、協働の価値の高い事業である。全町的な拡大を期待する。
・町内高齢者の学識経験や専門技術を活かした典型的な事業事例と思う。このような協働を積極的に推進してもらいたい。
・この樹木再生や保護する事業では、専門家の視点と街路樹や雑木林での落葉、台風時の枝飛散で迷惑している住民との調整もあるのではないか。
・EM菌は必要か。